

# 日本初、地域新エネルギーLLP 「佐久咲くひまわり」

長野県佐久市における  
「環境省メガワットソーラー共同利用モデル事業」  
「佐久市メガソーラー発電事業」の取り組み



2013年4月1日

有限責任事業組合 佐久咲くひまわり



1

---

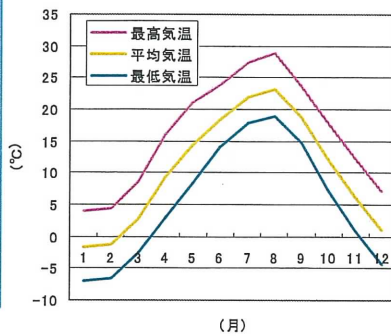
## 佐久市とメガソーラー

2

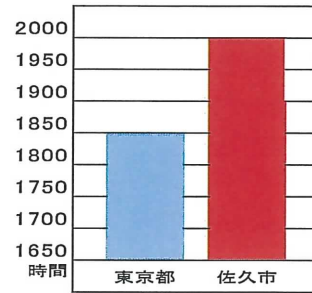
# 長野県佐久市の概要



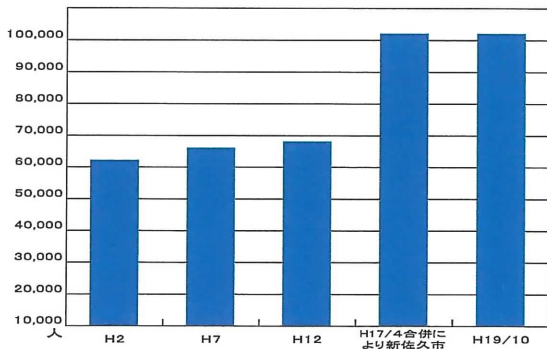
年間気温



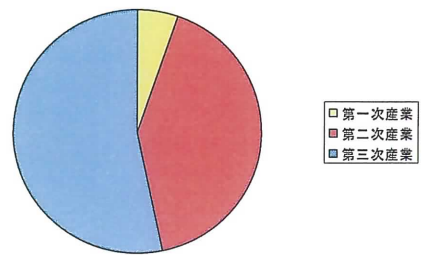
年間日照時間



人口推移

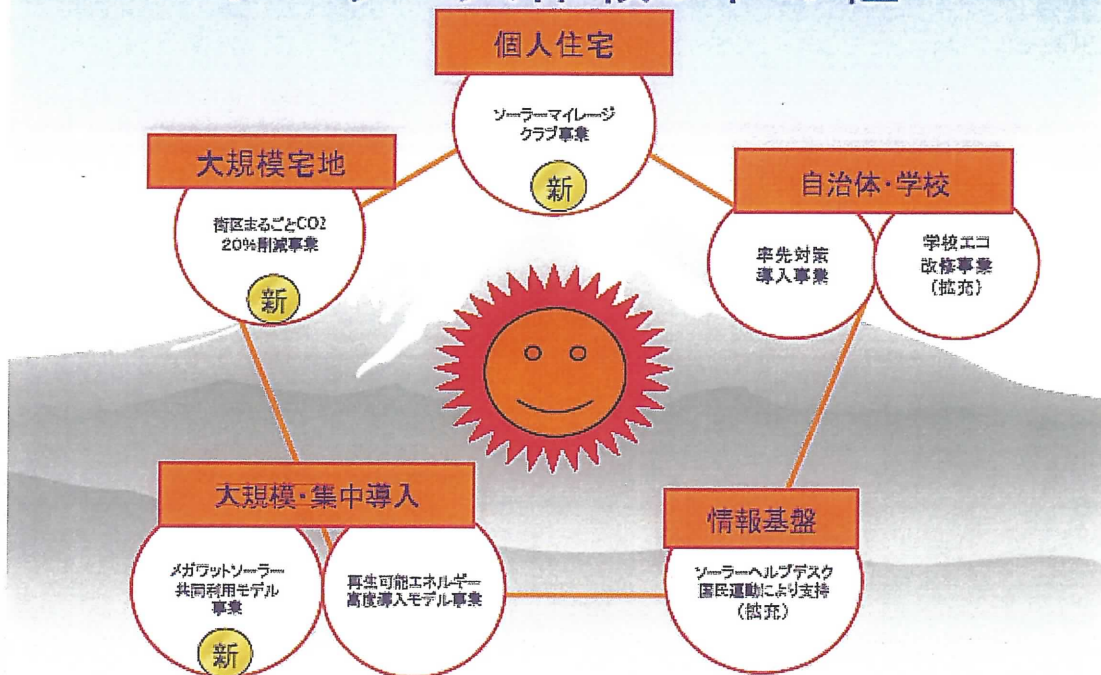


平成23年度就業人口



# 環境省ソーラー大作戦

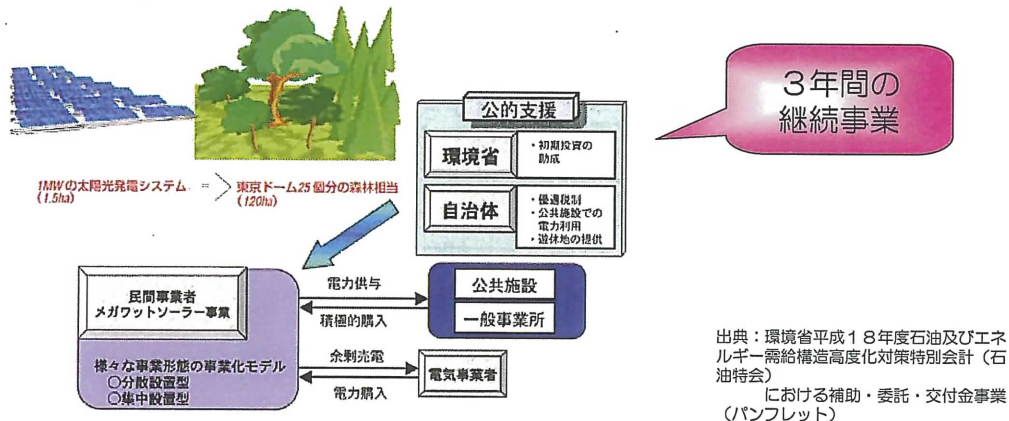
## ソーラー大作戦5本の柱



# メガワットソーラー共同利用モデル事業

## 事業内容

地域での共同利用を前提とし、メガワットソーラーを事業化しようとする事業者を募集し、導入する太陽光発電システム整備に対して補助します。



## 補助内容

1. 補助対象者：民間団体
2. 補助対象事業：地域での共同利用を前提としたメガワットソーラー整備事業者（事業化の年次計画を有する者）
3. 負担割合：40万円/kWの定額補助

環境省メガワットソーラー共同利用モデル事業  
 京都議定書の発効に基づく地球温暖化ガスを削減するため、環境省が実施する「ソーラー大作戦」の一つであり、太陽光発電を大規模に集中的に導入させる新規事業で、民間事業者が自治体等と協同し、単年度もしくは複数年度で、合計1MWの太陽光発電を設置し、共同利用を行なうもの。

5

## 有限責任事業組合（LLP）の採択理由とセールスポイント

### ■ 採択理由

LLPは出資者が出資比率にかかわらず、利益配分などの内部ルールを自由に決められる点を評価した。

### ■ セールスポイント

「地域新エネルギー事業LLP」＝ **日本初**

有限責任事業組合法（LLP法）は、経済産業省により平成17年8月に施行されたものである。

当LLPは、地域新エネルギー事業LLPとしては日本初であり、経済産業省、環境省、産業界、地域自治体より多大な注目を集めている。

「地域産業＋全国企業の複合体LLP」＝ **新しいビジネスモデルの創出**

地域総合経済団体である商工会議所の参画により、「地域産業＋全国企業の複合体LLP」である。

### 有限責任事業組合とは

Limited Liability Partnershipの略で、イギリス及びアメリカ合衆国において見られる企業組織の一形態であるが、日本においても2005年4月27日に、「有限責任事業組合契約に関する法律」が成立、同年8月1日より施行されLLP（有限責任事業組合）の設立が可能となった。

特徴は次の3つである。

- (1) 出資者が出資額の範囲内で責任を負えばよい（有限責任）
- (2) 出資額の多寡に囚われることなく、利益の配分や権限などを自由に決めてよい（内部自治原則）
- (3) LLPは非課税。利益配分があった場合は、その出資者に直接課税される（構成員課税）

6



## 設立の経緯

H18年度	4/12	商工会議所 製造業部会役員・所属議員合同会議にて、佐久市、NTTファシリティーズによる、平成17年度 環境省 佐久市メガソーラー事業性調査について、説明会を実施。
	5/16	経済産業省から、有限事業責任組合（LLP）について説明。事業参画希望のアンケート調査を実施。商工会議所 製造業部会役員・所属議員合同会議にて事業計画検討。アンケート調査実施。実施したアンケートに対し複数企業がLLP参画意思表明。参画意思表明企業にて現地調査実施、シミュレーションを提示。
	5/30～	LLP参画意思表明企業 事業検討会複数回実施。 新規事業のため、リスクがあるが、環境保護 推進、佐久市における環境教育の実践・普及等環境自治体として全国PRを行うためLLP立ち上げを決定。
	7/28	有限責任事業組合佐久メガソーラーシステム（仮称）として、「環境省メガワットソーラー共同利用モデル事業」公募申請。
	8/31	佐久市内の地元企業を主体とした地域新エネルギー事業体、LLP佐久咲くひまわりが、「環境省メガワットソーラー共同利用モデル事業」に採択される。
	9/25	「有限責任事業組合（LLP）佐久咲くひまわり」を正式名称に 設立登記 7社が参画
	9/26	設立総会開催
	11/01	平成18年度 環境省メガワットソーラー共同利用モデル事業 開始
H19年度	9/21	再登記、新しく6企業1大学がLLPに参画 14社となる。
	10/01	平成19年度 環境省メガワットソーラー共同利用モデル事業 開始
H20年度	7/07	平成20年度 環境省メガワットソーラー共同利用モデル事業 開始
	9/18	再登記、新しく2企業がLLPに参画 16社となる。
	9/30	3年間合計1,000kW、1メガワット完成
	12/17	「地球温暖化防止活動環境大臣表彰」受賞
	21/03/31	平成20年度 環境省追加補助金により、佐久市立浅科小学校に50kWの太陽光発電設備設置。総合計1,050kWの構築工事完了。
H25年度	4/01	「佐久市メガソーラー発電事業」受託。構築工事開始

7

## LLP佐久咲くひまわり 設立の趣旨

LLP佐久咲くひまわりは、日本初の地域新エネルギー事業を行うLLPであり、佐久商工会議所を中心とした地域企業で構成される新しい事業体である。

この事業体が、1MWという大規模な太陽光発電システムを構築し、得られたクリーンな電力を自家電力として利用し、太陽光発電のモデルを事業化するというものである。

このほか、環境教育、環境啓発事業等を通じて地域貢献事業を行う。

LLPを選択した理由は、地元企業が原動力となり「エコシティ佐久」を推進し、自治体・企業・市民が一体となって地域振興に貢献して行くために、出資者が出資比率にかかわらず、利益配分などの内部ルールを自由に決められるLLPが最適な事業体であると考えたからである。

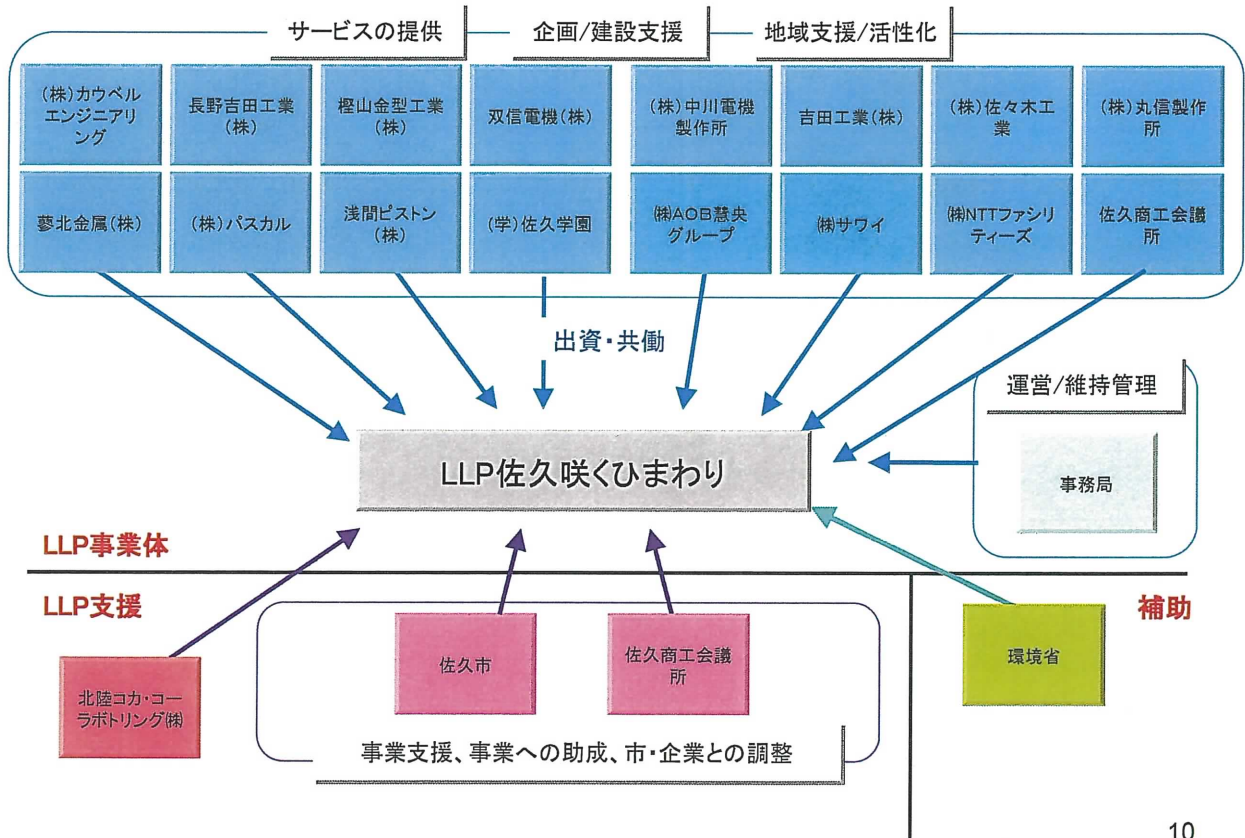
地域の有力企業に加えて、佐久商工会議所や佐久大学が参画しているのは、LLP事業をより広く地域社会に繋げると共に、将来を担う子供たちに自然エネルギー活用の知識を提供して行く役割を果たすためである。

8

# LLP佐久咲くひまわり概要

名称	有限責任事業組合 佐久咲くひまわり
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電施設によるエネルギー供給、関連サービスの提供</li> <li>・佐久ブランドの環境付加価値商品・サービス開発の提供</li> <li>・環境教育・防災活動サービスの提供</li> <li>・各種施設の省エネルギー対策(化)サービスの提供</li> <li>・民間CSR・環境投資等に対するコンサルティングサービスの提供</li> <li>・そのほか、附帯関連する企画・運営・管理その他一切の業務</li> </ul>
存続期間	2006年～2025年 20年間 2034年までに変更（「佐久市メガソーラー発電事業の受託により、平成25年3月22日付け）
出資金	3,300万円
設立日	平成18年9月25日
組合員	16事業所 (株)カウベルエンジニアリング 長野吉田工業(株) 榎山金型工業(株) 双信電機(株) (株)中川電機製作所 吉田工業(株) (株)佐々木工業(株) (株)丸信製作所 蓼北金属(株) (株)パスカル 浅間ピストン(株) 学校法人佐久学園 (株)AOB慧央グループ (株)サワイ (株)NTTファシリティーズ 佐久商工会議所

## 有限責任事業組合佐久咲くひまわり 事業推進体制





有限責任事業組合佐久咲くひまわり 事業実施体制

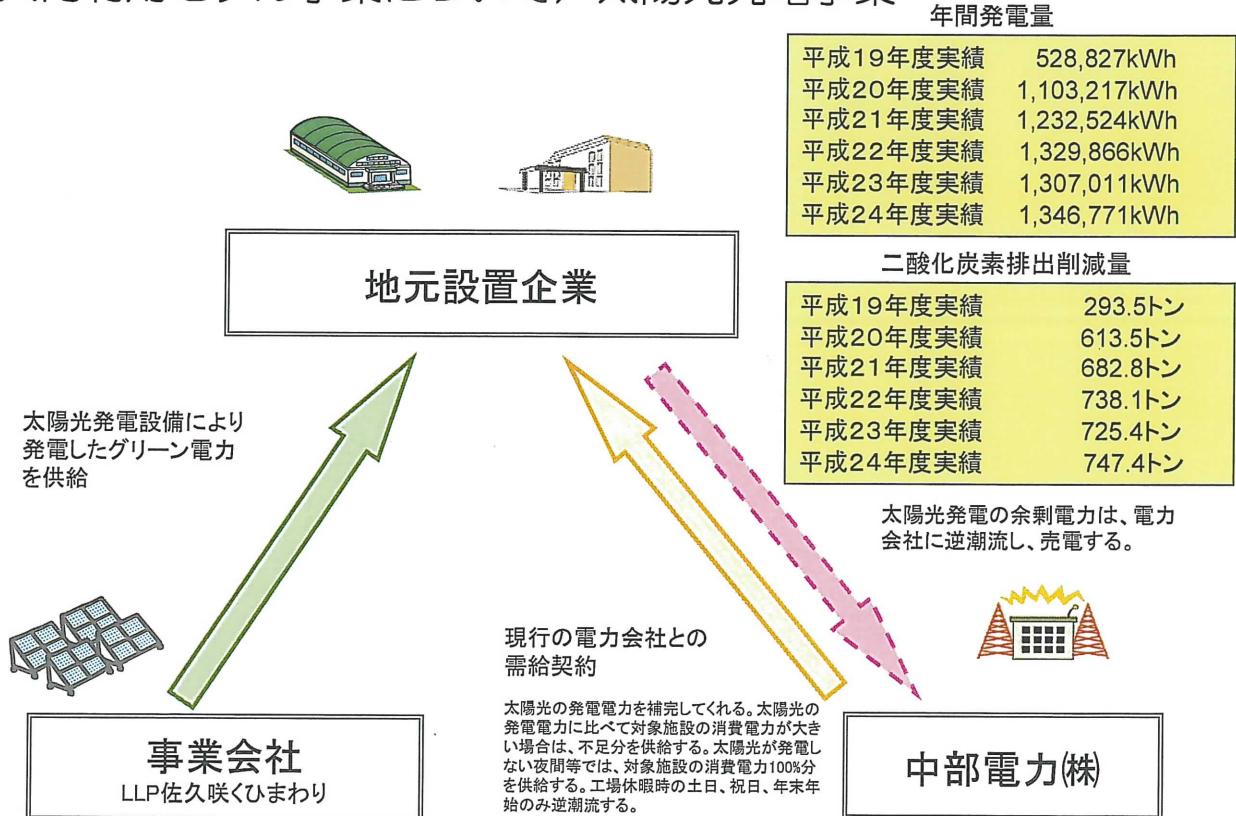
有限責任事業組合(LLP) 佐久咲くひまわり

**職務執行者会議\***  
(全職務執行者で構成)

\*職務執行者会議  
=各部会案件の重要事項の決定・承認の場合  
1.事業計画、進捗 2.財務計画、進捗 3.重要な受発注業務  
4.その他代表に代行して行う決定・承認事項

実務担当者	◎正 □副	総務部会	事業推進企画部会	広報啓発事業部会	環境教育事業部会	環境セミナー事業部会	職務執行者
長野吉田工業(株)	◎	○					櫻山 徹 社長 (佐久商工会議所副会頭)
(株)カウベルエンジニアリング	○						坂川和志 社長
櫻山金型工業(株)				○			櫻山高士 会長 (佐久商工会議所会頭)
双信電機(株)						○	森 隆之 専務
(株)中川電機製作所				○			中川正人 社長 (佐久商工会議所副会頭)
吉田工業(株)		◎			○		吉田寧裕 社長
(株)佐々木工業		○			◎		佐々木正行 会長
(株)丸信製作所		○				◎	高橋貞雄 社長
蓼北金属(株)	□	○					橋詰一博 社長
(株)パスカ		○		◎			井上 隆 社長
浅間ピストン(株)				□	○		橋詰春彦 社長
(学)佐久学園					□	○	櫻山幹男 理事長
(株)AOB慧央グループ					○	□	谷津良広 工場長
(株)サワイ				○		○	澤井祐二 会長
(株)NTTファシリティーズ	○			○		○	野崎洋介 本部長
佐久商工会議所	○	□			○		小平 隆 相談所長

共同利用モデル事業について / 太陽光発電事業



**I. ものづくり事業支援** :環境価値を利用した佐久エコブランド商品・サービス開発

<p>✓商品ラベル(案) :LLPで認定した製品に添付。</p>  <p>私たちは 佐久市 メガソーラーに 協力しています</p>	<p>✓環境価値利用商品</p> 	<p>✓地域活性化商品</p> 
--	--	---

**II. プロモーション活動** :有限責任事業組合 佐久咲くひまわり ホームページ活用

広報活動

- ✓佐久市からの情報発信
- ✓全国自治体との連携
- ✓関連企業のメディア戦略の活用



**III. 環境教育** :太陽光発電に係わる地域住民向けの環境教育サービスを実施。



未来を担う子どもたちのために

太陽エネルギー学習活動 ソーラーカー工作教室





環境学習出前教室の開催



岩村田小学校 H22.10.6



臼田小学校 H23.7.8



野沢中学校 H21.10.15



環境ビデオ制作ロケ 浅科小学校 H21.8.27



## 市民向け環境セミナー・シンポジウム開催



第3回講師 小池百合子元環境大臣 H21.3.22



第4回講師 田崎真也ワインソムリエ H22.3.7



第5回講師 白倉政司山梨県北杜市長 H23.11.5



第2回わがまち佐久・市民講座に協力 H22.7.16

## 【新規】「佐久市メガソーラー発電事業」を受託

佐久市が行う、2メガワット級の「佐久市メガソーラー発電事業」の建設・リース・管理業務を、当LLP佐久咲くひまわりが受託し、今後20年間にわたり太陽光発電事業を行う。

事業の概要は次の通り。

所在地: 佐久市茂田井3393-2、3 市有地面積: 6.1ha  
 システム出力: 1,990kW 年間見込発電量: 264万kWh  
 年間CO2削減量: 約900t 太陽電池モジュール: 多結晶型9,848枚設置  
 施設構築期間: 平成25年4月1日～平成25年11月1日  
 リース期間: 平成25年11月1日～平成45年10月31日の20年間

